



専門的技術を持つボランティアによる被災家屋の応急処置



被災した方の家を訪問し、現地確認をする市社協職員



地元自主防災会と一緒に活動するボランティア

大雨被害 災害ボランティア・ 支えあいセンター 開設

令和8年8月の大雨災害で被災された方を支援するため、「氷見市災害ボランティア・支えあいセンター」を開設しました。

氷見市社会福祉協議会の職員とともに、全国から集まった社会福祉協議会の職員が被災された方の自宅を訪問して困りごとをお聞きし、必要な支援を行っています。

同時に、災害救援ボランティアによる家財の搬出・運搬、清掃などの復旧支援活動が行われています。

災害によるお困りごとは、氷見市災害ボランティア・支えあいセンターまでご連絡ください。



浸水した家財の搬出をするボランティア



搬出した家財の整理をするボランティア

Information

氷見市災害ボランティア・支えあいセンター

住所：氷見市中央町12-21（氷見市いきいき元気館内）

被災された方の相談専用電話 毎日 10:00～16:00

090-5687-2202 / 090-5687-2203

♡CONTENTS♡

◆介護のお仕事 魅力発見大作戦
活動レポート …2ページ

◆いいね！地区社協
◆赤い羽根共同募金運動が始まります！ …3ページ

◆みんなの集いの場「ひみのわ」に来てみませんか？
◆各種お知らせ …4ページ

介護のお仕事 魅力発見大作戦

活動レポート

7月26日(日)、氷見市内の介護施設にて「介護のお仕事 魅力発見大作戦」を開催しました。小学4～6年生の親子と中学生の12名が介護施設へ行き、施設内の見学や福祉用具体験、質問タイム等を通して介護の仕事を学び、介護の魅力を感じる1日となりました。



午前の部 リハ・ハウス来夢

入浴介助で使用する泡シャワーの体験をしました。泡シャワーは、高齢者のデリケートな肌への負担を減らすことや、介助する職員の身体的な負担軽減につながるということを学びました。また、介護ロボット「Hug」を使い、子どもが保護者を介助してベッドから車いすまで移動する体験もしました。



「シャワーから
ふわふわの泡がでてきた!」



介護ロボット「Hug」体験

ふれあい工作では、りんごのコースターを作りました。子どもたちは利用者の方に「好きな食べ物は何ですか?」などと質問し「好き嫌いはしない。いわしを食べている。認知症予防にもなるからね。」と教えてもらい、会話を楽しみながら交流をしました。



「こっちは赤がいいかねえ」



「あら、上手にできたね」

午後の部 あおぞらホーム

介護施設の設備をクイズで学びながら施設内を見学しました。車いすを押す体験では、安心できる声かけをすることや、坂道は後ろ向きで降りることを教えてもらいました。また、車いすに乗る体験では、後ろ向きで不安な気持ちやどのくらいのスピードだと安心なのか等に気づくことができました。



介護用ベッドのクイズに挑戦



車いす体験
「坂道、ゆっくり下がりますね」

介護施設では利用者の方の健康管理を行っていることを知り、親子で血圧測定を体験し、福祉用具に触れる機会も設けてもらいました。ふれあい工作では、フクロウのお守りを作り、利用者の方と楽しい時間を過ごしました。



「お母さんの血圧はいくつかな?」



「かわいいお守りができたよ」

参加した子どもたち

- 介護施設に初めて入った。
介護施設は、おじいちゃん、おばあちゃんのお世話を
する場所だとわかった。102歳の方もいて驚いた
- おじいちゃん、おばあちゃんも職員の方も笑顔が
多かった。安心して過ごせる場所だと思った

保護者

- 最新の設備や機器を利用して、介護する側の身体の
負担を軽減していることがわかり良い経験になった
- “介護をする”というイメージは大変という気持ちが
強かったが、実際には、職員の方たちが明るく楽し
そうだった

施設の職員

介護は人を支えるだけでなく、人とのふれあいや笑顔、やりがいがある仕事だと感じてもらえたらうれしいです。利用者の皆さんとの交流や介護体験が、子どもたちにとって介護を身近に感じ、将来、介護の仕事に興味を持つきっかけになればと思います。

参加した子どもたち

- 介護施設は、安心して過ごせて、いろんな人と触れ
合える場所だとわかった
- 自分の家と違うベッドやトイレを初めて見て便利で
驚いた
- おじいちゃん、おばあちゃんに話しかけてもらって
嬉しかった

保護者

- 職員の方と利用者の方との仲が良く、話しやすい
関係が築かれていることがわかり、素敵な場所だと
感じた
- 一人ひとりに必要な介護を提供していることがわ
かった

施設の職員

車いすの介助体験や施設の見学を通して、介護の仕事の大変さだけでなく、誰かを支える楽しさややりがいも感じてもらえたと思います。今回の体験をきっかけに、福祉や介護の仕事に少しでも興味を持ってくれる人が増えることを心から願っています。



♥ いいね! 地区社協

⑰ 窪校区社会福祉協議会(辻井満雄会長)

窪校区社会福祉協議会(以下、窪校区社協)は、窪・柳田・園の3地区で、「ふれあいランチサービス」、「お元気ですか訪問」、地区子育てサークル「よちよちクラブ」、「いのちのバトン」設置などの地域福祉活動を実施しています。

春と秋のふれあいランチサービスでは、地元保育園児とのふれあいや警察署による交通安全教室を開催するなど、地域内で交流を図っています。

年2回の「お元気ですか訪問」では、福祉委員や地域福祉活動サポーターが対象高齢者宅を訪問して、「元気にしておられますか?」と一軒ずつ丁寧な声かけをしています。生活の困り事や不安な気持ちをお聞きし、支援が必要と思われる方の情報を

を民生委員や専門職へ早期に繋ぐことを心がけています。対象世帯の多い地区のため、訪問時や困りごとをうかがう時の対応方法を学ぶ「介護のコツ・ミニ講座」や民生児童委員と福祉委員の交流会を開催し、お互いの情報を共有することとても大切に行っています。

また、いのちのバトン設置に向けては自治会と連携して全戸へパンフレットを配布しています。希望する方への新規設置だけではなく、更新作業を通じて支援が必要な方の状況把握に努めています。

辻井会長は、「今後も3地区が連携し、一人ひとりが安心して暮らせるまちづくりを目指して窪校区社協の取り組みに尽力していきたい」と話されました。



赤い羽根共同募金運動が始まります!

みなさまの募金が氷見市の福祉活動を支えています



今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。

各世帯、学校、企業、街頭等で集まった募金は、その約70%が市内の福祉活動団体に、残りの約30%は、県内の福祉施設や福祉活動、災害の被災者支援のために使われます。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

今年度の氷見市の募金目標額は、**5,094,000円**です。

今年の募金は、来年度実施される下記の団体に配分されます

団体名	募金の配分で行う活動(予定)
日本語教室 in 氷見	日本語が話せない外国人のための入門クラス
ひみ子育てネットワーク会議	乳幼児向けクリスマス会の開催
氷見市更生保護女性会	こもれびの里支援活動、養育園給食活動
氷見市児童クラブ連盟	「児童クラブ卓球大会」、 「ひみっ子ふれあいキャンプ」の開催
氷見市社会福祉協議会	広報紙「ひみのふくし」発行、外出支援活動、 子どもの自然体験教室
氷見市身体障害者協会	協会視覚部とボランティアの交流会、介護者の研修会等
氷見市手をつなぐ育成会	知的障害者の親向け勉強会、ボランティアとの交流会
氷見市保育士会	保育士・保育教諭のスキルアップ研修
氷見市民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員、主任児童委員の研修会
氷見保護司会	街頭広報活動、学校での犯罪予防啓発活動
ムジカプラート氷見	介護施設での演奏と歌の披露



昨年度の街頭募金活動の様子



氷見市児童クラブ連盟の「ひみっ子ふれあいキャンプ」(今年度の様子)

Information

氷見市共同募金委員会

〒935-0025 氷見市鞍川975(氷見市社会福祉会館内)
TEL: 74-8407 FAX: 74-8409 受付時間 8:30~17:15

みんなの集いの場「ひみのわ」に来てみませんか？

お住まいの地域や世代を問わず参加・交流できる
みんなの集いの場「ひみのわ」を毎月開催します。
身体を動かしたい、交流したい人は誰でも、お気軽にお立ち寄りください。



「ひみのわ」とは？

地区のサロンや体操に行ったことがない、地区で行われていない、もっといろんな人と交流したいなどの声にお応えし始めた、みんなの集いの場です。
毎月**13(ひみ)の日**に開催します。※土日等に重なる場合は前後の平日

開催日時・場所

10月15日(木)
13:30～15:00
プラファ
ショッピングセンター
食品側入口近く特設催事場

11月13日(金)・12月10日(木)
令和9年 **1月13日(水)・2月15日(月)・3月12日(金)**
10:15～11:45
ハッピータウン氷見ショッピングセンター
ラーメンカフェなないろ前

申し込み不要

どなたでも参加OK

氷見きときと健康
ポイント対象

きときと
ポイント対象事業

参加費
無料

内容 eスポーツ、きときと100歳体操(15分版)、お楽しみ企画

- お楽しみ企画の内容**
- 10月** ボッチャを楽しもう!(東ボッチャクラブ)
 - 11月** マジックショー(氷見マジッククラブほほえみ)
 - 12月** 防犯・交通安全講座(氷見警察署)
リズム体操を楽しもう(ひみのわ企画・運営メンバー)
 - 令和9年 **1月** 笑いヨガで福を招こう(いきいき元氣クラブ)
 - 2月** 胡弓のしらべに乗せておわらを踊ろう(海案)
 - 3月** 歌って動いて♪元氣アップ脳トレ(氷見きときと脳トレクラブ)



どんな仕掛けかな?
(マジックショーの
様子)

今年度4～8月は、
延べ約90名が
参加

Information

氷見市ボランティア総合センター TEL:74-1800
氷見市地域包括支援センター TEL:74-8067

家族の介護をしている皆さんのための ホッとおしゃべりサロン

介護経験があるボランティアがゆっくりお話を伺います。介護をしている家族やお子さんを連れての参加も大歓迎です。利用できるサービスの情報提供などもしています。お気軽にお越しください。

開催日時・場所 毎月第3金曜日

10月16日(金)・11月20日(金)・12月18日(金)
令和9年 **1月15日(金)・2月19日(金)・3月19日(金)**

■午前の部 10:30～11:30

会場:ウエルシア氷見窪店店内
ウエルカフェ

■午後の部 14:00～15:00

会場:氷見市いきいき元氣館 ボランティアワークルーム



ご寄付をありがとうございます

令和8年8月1日～31日受付分(敬称略・受付順)
紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

【氷見市社会福祉協議会緊急支援募金】

匿名 2件 60,000円

災害被災者支援活動に活用させていただきます



ご協力ありがとうございます

【熊本地震義援金受付】令和8年8月1日～31日受付分

つぼみの会

ZUMBA Friends

熊本県共同募金会に送金し、
義援金として被災者にお届けします



氷見市社会福祉協議会 緊急支援募金のご案内

氷見市社会福祉協議会では、災害時やパンデミック等、緊急的な支援が必要な時に活用する「氷見市社会福祉協議会緊急支援募金」を行っています。

この緊急支援募金は、被災者や支援が必要な状況にある方を支援する活動に使われます。詳しくは氷見市社会福祉協議会のホームページをご確認ください。

寄付の申し込みは右記からも受け付けています。→

※この寄付は、所得税控除の対象となります。

個人の方



団体の方

